

交通政策審議会のワーキンググループにおける審議状況

		主な議事内容
第 1 回	2 月 8 日	○諮問第 6 1 号「運賃改定を契機として提起されたタクシー事業を巡る諸問題について」 ○タクシー事業の現状等について ○今後の進め方
第 2 回	2 月 2 2 日	○各地域のタクシー事業の現状等について (1) 事務局からの説明 (2) 近畿運輸局からの説明 (3) 九州運輸局からの説明
第 3 回	3 月 6 日	○各地域のタクシー事業の現状等について～関係者からの意見聴取～ 加藤欣也 (社) 北海道ハイヤー協会会長 昭和交通(株)代表取締役社長 他 栗崎康平 神奈中ハイヤー(株)代表取締役社長 鈴木紳一 河北新聞社 報道部副部長 兼 論説委員会委員 岸 道康 山陽新聞社 論説委員
第 4 回	3 月 2 8 日	○ヒアリング (第 3 回の続き) ○これまでの審議を踏まえた論点整理
第 5 回	4 月 1 5 日	～ 概ね 1 ヶ月に 1 回開催 ～ 第 4 回までの論点整理を踏まえ、各論点ごとに、必要とされる 対策等について審議
第 6 回	5 月 1 6 日	
第 7 回	6 月 1 7 日	
		(夏頃 必要に応じて中間とりまとめ)
最終	1 2 月頃	○最終とりまとめ (答申)

【参考】内閣府「物価安定政策会議」での指摘事項検討の範囲について

- ・総括原価方式の見直し、上限運賃規制そのもの見直し、サービスの多様化、利用者への情報提供の充実など、自由な競争の中で経営が促され、消費者利益に的確に反映させるような方策
- ・サービスの質の確保、不良事業者の退出促進、タクシー運転者の賃金の確保等の観点から、経営の変革を促し、市場の構造を変える方策